

第4回総務担当者研究部会及び涉外総務委員会議事録

1 日時・場所 2025年12月17日（水）10：00～11：07
公民センター・1F会議室

2 出席者 総務担当者研究部会

津霸部会長（サンレイ工機株）、尾籠副部会長（株）シルド）、
三輪委員（株）小川製作所）

涉外総務委員会：秋山委員（株）土井製作所）、野中委員（菊川工業株）
事務局：岡田事務局長、塚原事務局職員

3 議事事項

第1号議事 意見交換

- ・津霸部会長により会議が進行された。
- ・事務局から、第3回会議の議事録により振り返りを行い、その後、外国人労働者の雇用アンケート結果について説明した。

（1）外国人労働者の雇用アンケート結果について

- ・アンケートの回収率は36.55%で、これまで協議会で実施してきた調査の回収率と比較すると若干低い。11月13日の年末年始無災害運動実施要領説明会で回収できた企業は多かったが、その後のメール等で送付した企業の回収率が低かった。
【参考：2019年度白井工業団地実態調査（回収率72.4%）、2022年度通勤方法等に関するアンケート（回収率50.67%）、2023年度ハザードマップ作成に係る調査（回収率27.72%）】
- ・この結果により、会員企業で働いている外国人の国籍や外国人雇用の課題のほか、当協議会や行政に期待する支援が把握できたので、次のステップにつなげていきたい。
- ・白井国際交流協会や印西警察署（道路交通法の改正による自転車の乗り方のルールなど）など、関係機関とアンケート結果を共有し、外国人への支援や課題解決に結びつけていくこととする。また、外国人雇用を検討している会員企業向けに、外国人雇用のエージェントに講義してもらうことも検討する。
- ・今回のアンケートは会員企業を対象に実施したが、外国人への支援を検討するならば、働いている外国人向けに日本での生活の課題などを聞くアンケートを実施すると効果的だと思う。
- ・次回は、白井国際交流協会の方々と外国人従業員に対してどのような支援ができるかを検討することとする。その後、印西警察署との検討を進めていきたい。
- ・事務局にて白井国際交流協会と調整し、次回の会議への出席を依頼する。

第2号議事 今後の会議日程の件

- ・第5回会議 2026年1月13日（火）15：00～ 公民センター会議室